

ボランティアコーディネーター ニュース	No4 2009年4月2日 町田市 学校支援実行委員会 実行委員長 安藤 源照
---------------------	--

## 町田市学校支援実行委員会

### 第2回連絡協議会開催 (2/20 市民フォーラム)

2009年3月9日をもって、「学校支援地域本部事業」2月20日「2008年度 町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式」後に第2回学校支援実行委員会が開催されました。委員長挨拶の後、08年度活動報告、09年度活動計画及び予算、規約の改正が提案されそれぞれ満場一致で承認されました。

**09年度活動計画**は、①地域人材活用のためのシステムの構築 ②ボランティアコーディネーターの配置校の拡大(21校から41校)③文部科学省学校支援地域本部事業の継続 ④シルバー人材センターとの連携(活用体制の整備) ⑤スクールボード学校との連携推進 ⑥地域人材活用のためのシステムの試行実施などです。

09年度予算は(予定)、文部科学省一東京都からの委託金の大幅な増加が期待できます。町田市からの負担金によるASPサーバシステムの開発が見込まれます。

規約改正では、団体の名称を「町田市学校支援実行委員会」とし、ボランティアコーディネーターの位置づけを明確にしました。又、連絡協議会が議決機関であることを明確に位置づけました。

そのほか、文言の修正や整理を行いました。

なお、決算報告と予算は、東京都より委託金が明確になった段階で09年度に第3回実行委員会を開催し承認していただく予定です。

連絡事項として、以下の件をお伝えしました。①委託金の交付が遅れており、ボランティアコーディネーターの皆様にご迷惑をおかけいたしておりましたが、2月26日に東京都から振り込まれ、2月27日から謝金支払い業務を実施いたします。②活動日誌は、3月9日までに必ず提出をお願いいたします。以後4月下旬に予定されている契約までの期間は謝金対象外の活動となります。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒よろしくをお願いいたします。③4月から採用の1年生の生活指導補助者の件です。現在、採用・調整段階に入っております。自校の副校長先生に実情を聞いていただきもし不足している場合は、一緒に探していただきますようお願いいたします。来年度の生活指導補助者については、1年かけて探していただき、是非、コーディネーターの方々の働きにより全面的に充足できますようお願いいたします。

#### 感謝状贈呈式

実行委員会開催前に、「町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式」が行われました。教育長から、団体、個人に表彰状が授与されました。現在、ボランティアコーディネーターをされている方にも受賞者がいらっしゃる、幅の広い活動に敬服いたしました。又、表彰に先立ち指導課山口統括指導主事が「町田市のボランティア活動の意義やねらい」について話され、その後、各学校のボランティア紹介を映像を入れて岡田統括コーディネーターが紹介いたしました。各学校へ取材にお伺いし、まとめたものです。紹介の最後に成瀬台小のコーディネーターである堀内様が登壇し、「人との出会い」について話され、会場の人々に深い感銘を与えました。(次号紹介)

ホールの外には、取材した写真をパネルにして展示もしました。パネルを背景に記念写真を撮られる受賞者もいらっしゃる各学校の先生方、ボランティア、コーディネーターの方々の協力のお陰とあらためて感謝の思いをいだかせていただきました。

# 新しい団体の紹介

3号にわたって学校支援団体を紹介してまいりました。この間、学校支援センターに「子どもたちの教育のために支援をしたい」と団体の代表の方が訪れております。一部を紹介いたします。是非ご活用ください。

#### 新学習指導要領と対応

教育基本法が改正され「日本の伝統文化」が今以上に重要視されるようになりました。学習指導要領においては、国語科に、伝統的な言語文化に親しみ、日本語の言葉の特徴・よさをより理解するために、音読をして独特のリズムに触れることなど、小学校から古文や漢文に関する指導の充実が求められるようになりました。これを受けて訪問された2つの団体を紹介いたします。

#### ● 岳精流日本吟院町田支部

漢詩、短歌や俳句などを吟じ、これらに自然と慣れ親しみ、情景を思い浮かべたり、リズムを感じ取りながら音読や暗唱をしたりすることで、内容を深く理解することが出来ます。

「伝統文化子供教室」の指定を受け2月15日に成瀬センターで発表会も行いました。

**連絡先 042-728-0468**

**代表 川添 精照**

#### ● 日本詩吟学院岳風会

詩吟は、千年以上の歴史がある日本が生んだ古典芸能です。漢詩だけでなく、和歌、俳句、新体詩、現代詩をも含めて吟ずることが出来ます。最近では、音楽性を重視し、シンセサイザーなどの伴奏に合わせて楽しく学べます。幼・小・中学生用の吟詠教本もそろえています。

**連絡先 042-797-1853**

**代表 石水 岳朗**

◎ 両団体とも、学習の中に詩吟のよさを取り入れてほしいと並々ならぬ熱意を持って学校から声がかかるのを待っています。日本の伝統文化の心の理解とともに、表現力、声帯の鍛錬、腹式呼吸のよさなどを体感させてくれると思います。(佐藤)

#### ● 教室にアーティストが

##### やってくる(エイジアス)

エイジアスとは、NPO法人「芸術家と子どもたち」が、公立小学校などにおいて、アーティストと先生が協力しながら、ワークショップ型授業を実施する活動です。実践は「ダンボールで蛇を作る」「自分だけのアルバムを作る」「オリジナルな劇を作る」など

今回エイジアスと学校とを調整してくださる方を紹介いたします。

**連絡先 学校支援センター**

**調整者代表 大橋 成夫**

#### ● 町田市少年少女発明クラブ

出前講座を実施します

町田市少年少女発明クラブは、平成17年に発足しました。講座指導員は工学博士、大学教授、准教授、航空宇宙研上席研究員、企業の技術者など多彩を極めています。来年度からは、学校に出前講座を実施したいと支援センターを訪れてくれました。「ヘロンの噴水」「ペットボトルロケット」「折りたたみブーメラン」など子どもが楽しんで学ぶメニューです。

**連絡先 学校支援センター**

**会長 康井 義明**

コーディネーター活躍中！

2009.2.20 町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式



2009.1.30 南成瀬中学校 “食” ボランティアコーディネーター：渡辺恵美子



2009.1.30 七国山小学校 冬の星座を見る会 ボランティアコーディネーター：智田伸也



2009.2.12 成瀬台小学校 鉛筆削り ボランティアコーディネーター：堀内禮子



成瀬台小学校のボランティアコーディネーター堀内さんに、スピーチをしていただきました。

神奈川大学講師 久田邦明先生の記念講演「学校とともに歩む」